

アグリファイナンスに関する地域ワークショップ
主催：日本銀行青森支店、金融機構局金融高度化センター

アグリファイナンスについて

— 地域金融機関の取組みの現状と課題 —

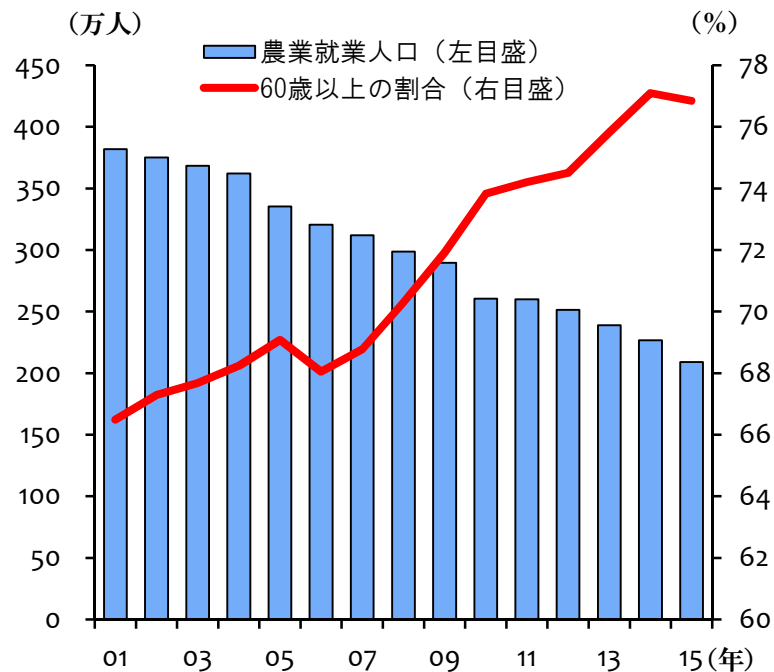
農林水産業成長産業化に向けて金融機関に
期待される役割

日本銀行金融機構局
金融高度化センター

農業の現状

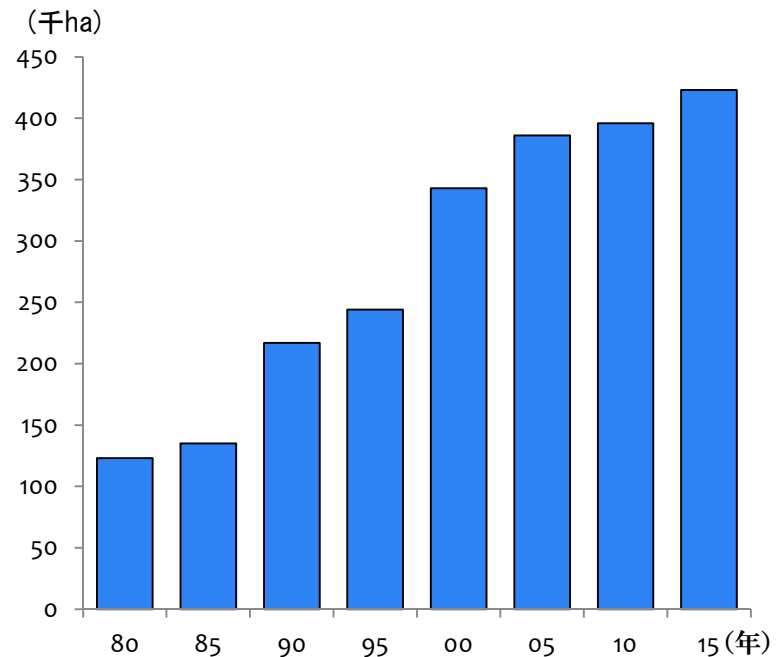
— 農業に限らず1次産業全般に停滞傾向

▽ 農業就業者の動向



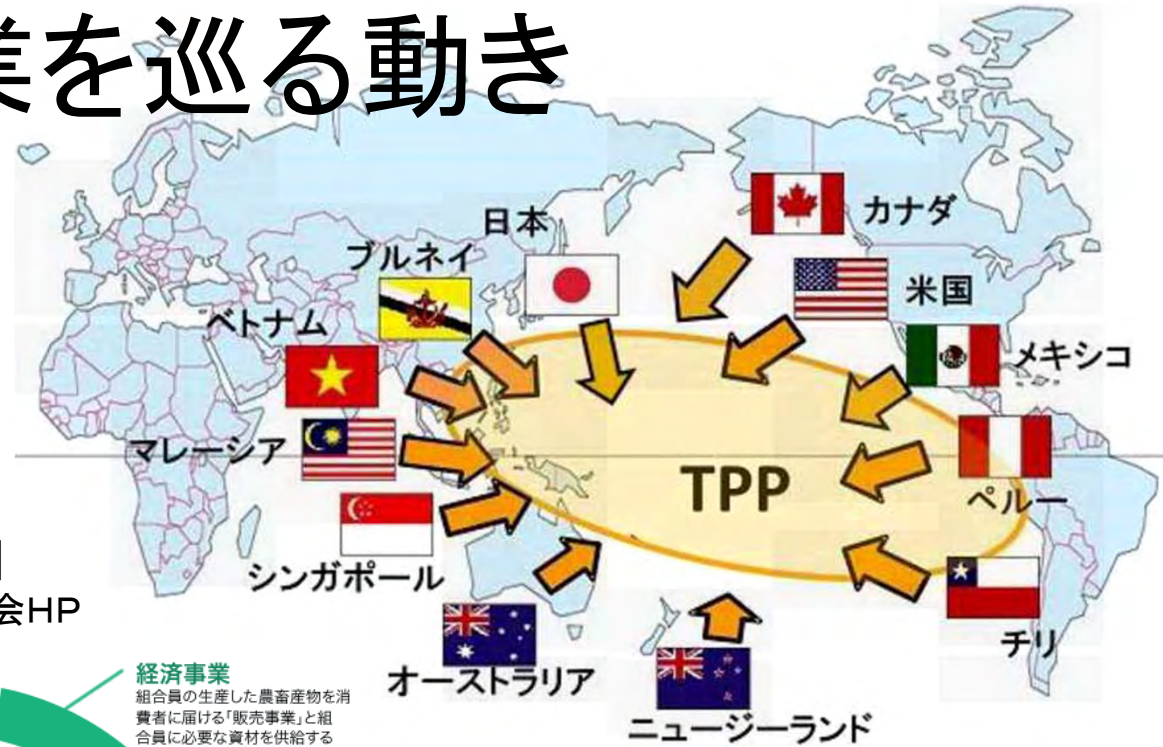
出所：農林水産省「農林業センサス」
「農業構造動態調査」

▽ 耕作放棄地面積の推移

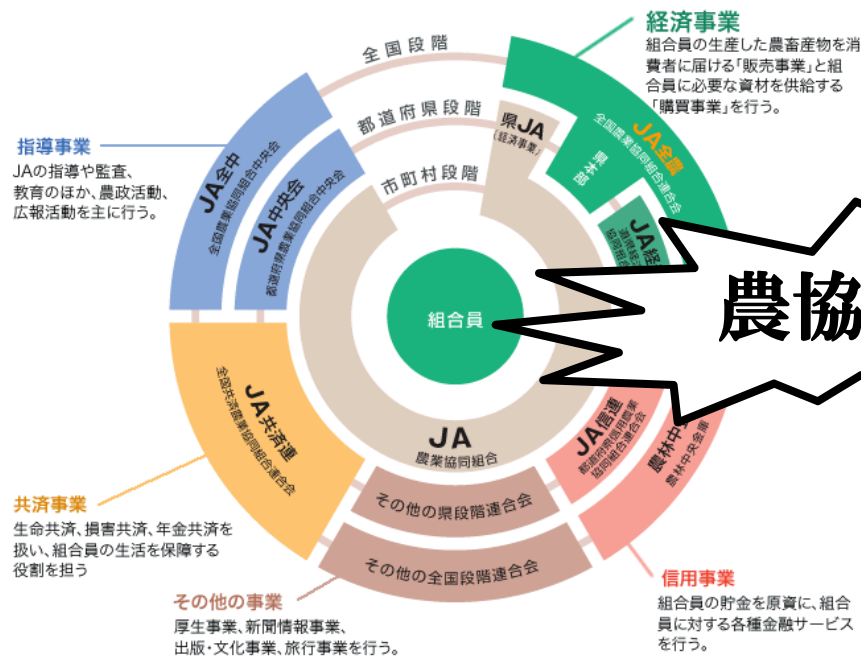


出所：農林水産省「荒廃農地の現状と対策について」

1次産業を巡る動き



▽JAグループの組織図
出所:全国農業協同組合連合会HP



出所:内閣官房HP
TPP政府対策本部

農協改革

日本再興戦略 ―JAPAN is BACK―

(2013年6月14日 閣議決定、抜粋)

⑤農林水産業を成長産業にする

＜成果目標＞

- ◆今後10年間で、全農地面積の8割が、「担い手」によって利用され、産業界の努力も反映して担い手のコメの生産コストを現状全国平均比4割削減し、法人経営体数を5万法人とする
- ◆2020年に6次産業の市場規模を10兆円とする
- ◆2020年に農林水産業・食品の輸出額を1兆円とする
- ◆今後10年間で6次産業化を進める中で、農業・農村全体の所得を倍増させる戦略を策定する

日本再興戦略2016

(2016年6月2日 閣議決定、抜粋)

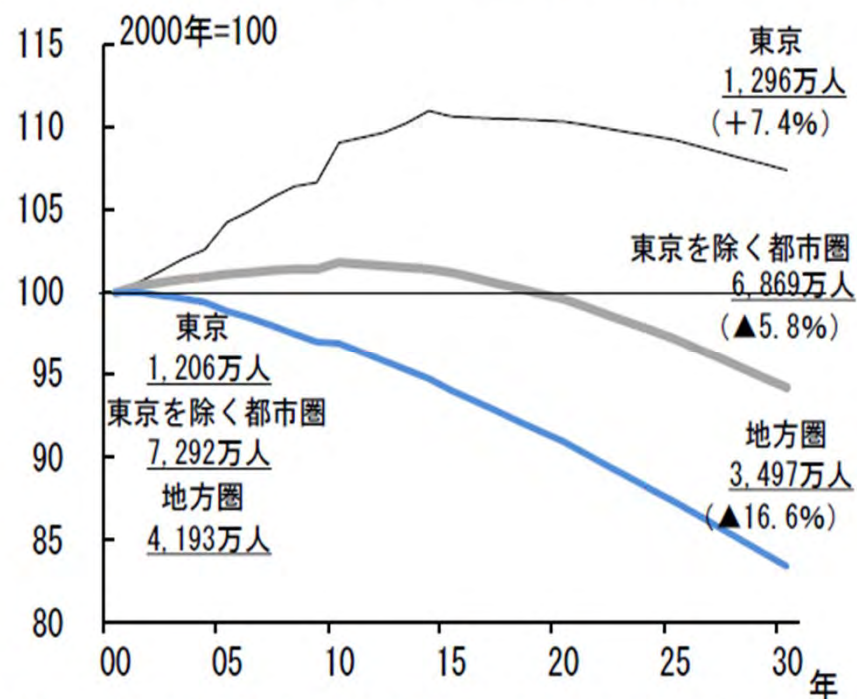
具体的施策 3. 攻めの農林水産業の展開と輸出力の強化

(2) i) 生産現場の強化 ④成長に必要な資金の供給

・**民間金融機関による農業融資が活性化**するよう、民間金融機関を対象とした研修会の開催等により農業に関連する知識の習得や農業関係者との交流を促進するとともに、株式会社日本政策金融公庫と民間金融機関との連携を強化し、農業融資のノウハウの提供等を進める。また、民間金融機関からの資金調達に際して信用保証制度が幅広く利用可能となるよう、保証制度を見直す。

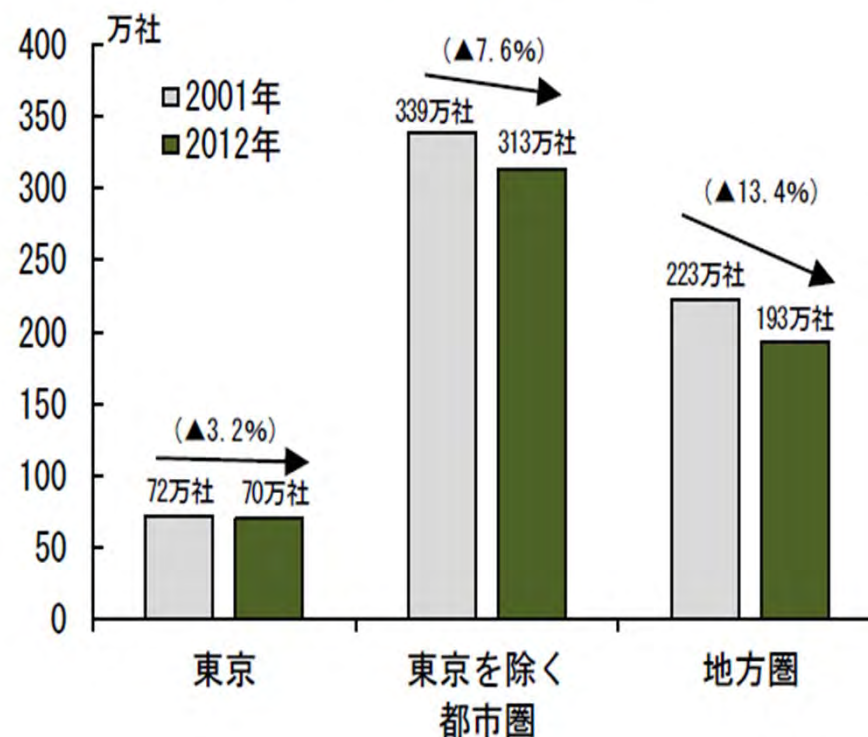
(参考) 地域経済が直面する課題

図表 2-1 地域別人口推移と見通し



(注) () 内の変化率は、2000 年対比の 2030 年の人口増減率見込み。
 (資料) 総務省、国立社会保障・人口問題研究所、日本銀行

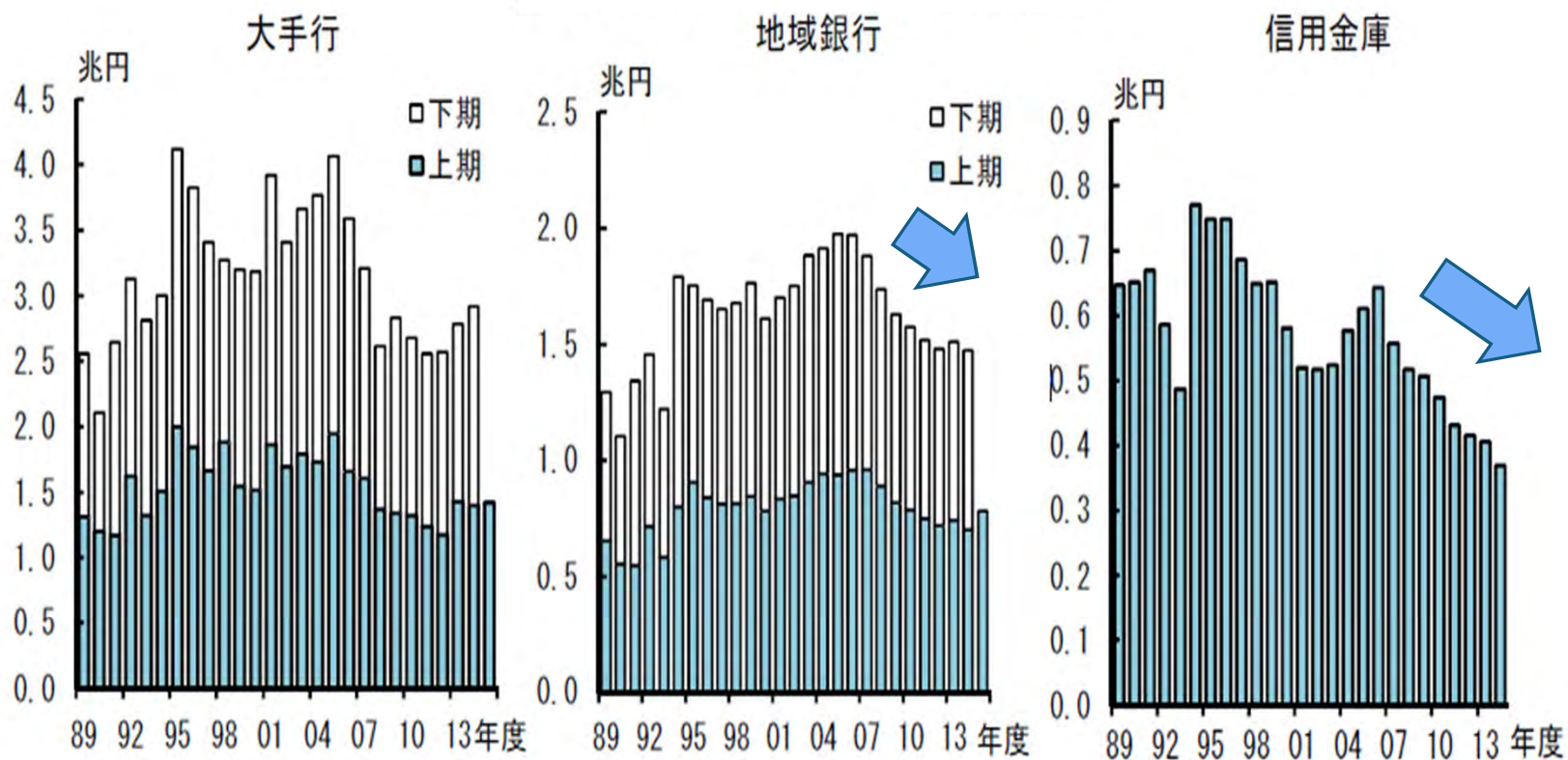
図表 2-2 地域別事業所数の推移



(注) () 内の変化率は、2001 年から 2012 年の事業所数増減率。
 (資料) 総務省

(参考) 地域金融機関の収益力

業態別のコア業務純益



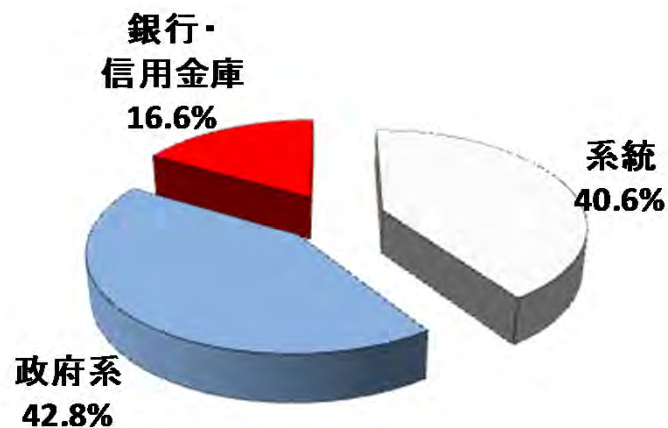
(注) 直近は、銀行は15年度上期、信用金庫は14年度。

(資料) 日本銀行 金融システムレポート (2016年4月号)

①民間の出番はない？

農業金融の現状

＜農林漁業向け貸出金残高
(15/3月末)＞



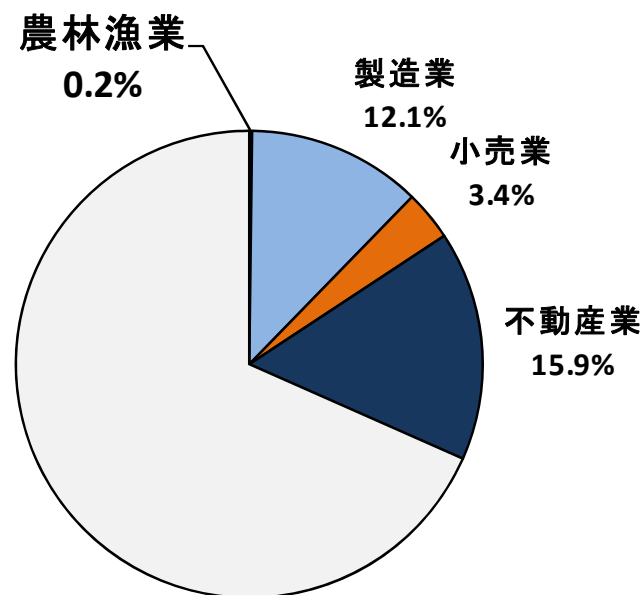
系統：農林中金、信農連、信漁連、農協、漁協

政府系：日本政策金融公庫、沖縄振興開発金融公庫、
商工中金、日本政策投資銀行

銀行・信用金庫：国内銀行（日本銀行および政府関係機
関を除く、国内法に準拠した銀行）および信用金庫

出所：農林中金総合研究所
「2015年農林漁業金融統計」

＜国内銀行・信用金庫の農林漁業
向け貸出金シェア(16/3月末)＞



出所：日本銀行「貸出先別貸出金」

アグリファイナンス

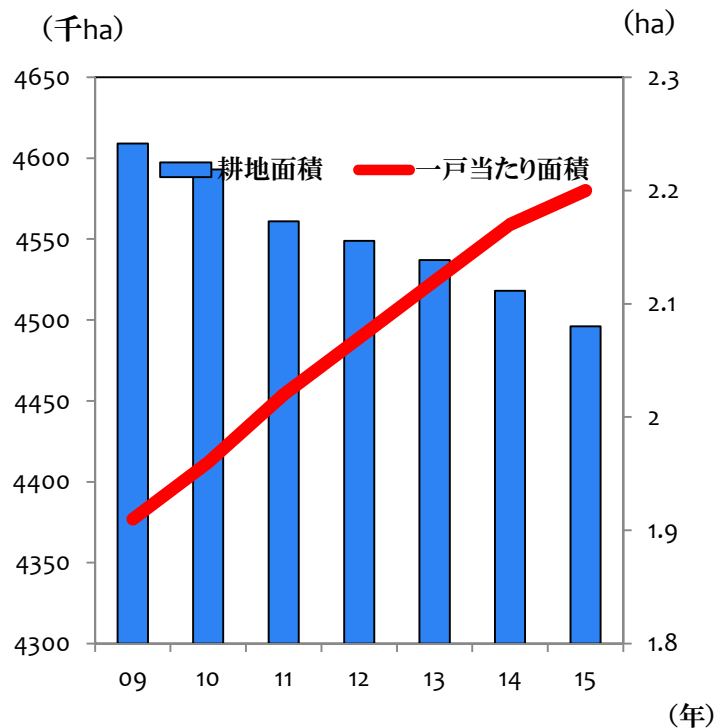
なぜ、民間金融機関の取組みが乏しかったか

- ① 潤沢な補助金(国・地公体)や系統・制度資金(JA・日本公庫)の存在(民間金融機関による『融資』の出番はない)
- ② 1次産業者向け融資における保全面の問題(農地は担保に取りづらく換金処分が取得制限等から面倒)
- ③ 農業固有リスクの存在(自然環境の影響が大きい、仕入れ<肥料、飼料等>・販売とも市況変動の影響大)
- ④ コミュニケーション不足(『言葉が通じない』問題)
- ⑤ 農産物等1次産品の販路の確保・拡大が困難

①民間の出番はない？

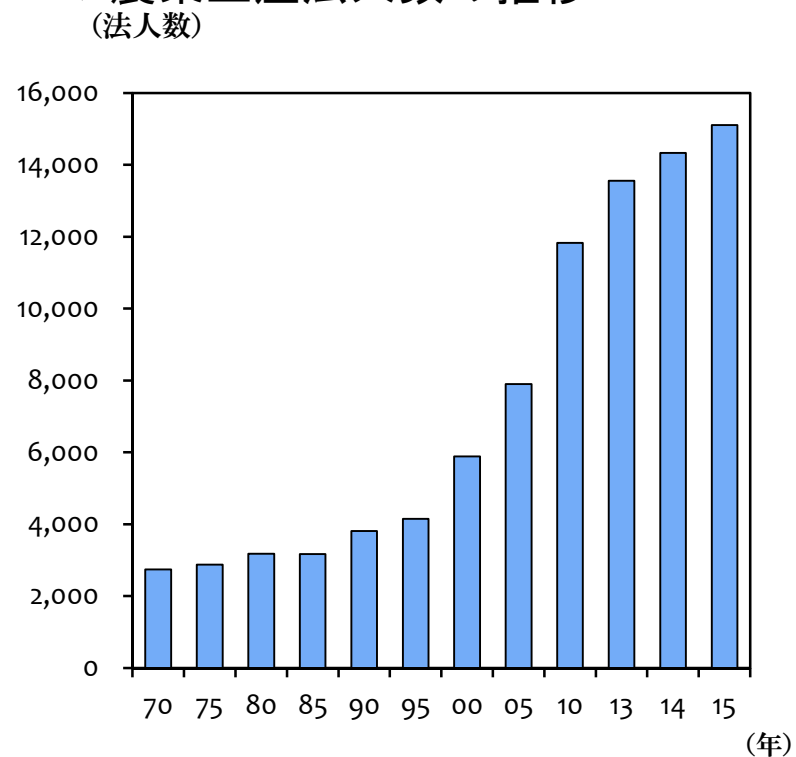
農家の大規模化

▽1戸当たりの耕地面積(販売農家)



出所:農林水産省「農林業センサス」
「農業構造動態調査」

▽農業生産法人数の推移



出所:農林水産省
「農業生産法人の農業参入について」

①民間の出番はない？

農業法人のメインバンク(規模別シェア)

(%、先)

売上規模	農協	都市銀行	地方銀行	信用金庫	信用組合	メインなし	合計先数
1千万円未満	66.7	4.2	20.8	4.2	0.0	4.2	24
～1億円未満	65.8	1.5	20.5	8.0	0.8	2.7	263
～5億円未満	40.2	1.3	36.6	11.8	2.6	5.6	306
～10億円未満	20.8	4.2	50.0	11.1	2.8	8.3	72
～20億円未満	26.5	8.8	41.2	17.6	0.0	2.9	34
20億円以上	7.4	14.8	63.0	0.0	0.0	3.7	27
合計先数	338	19	238	72	12	33	726

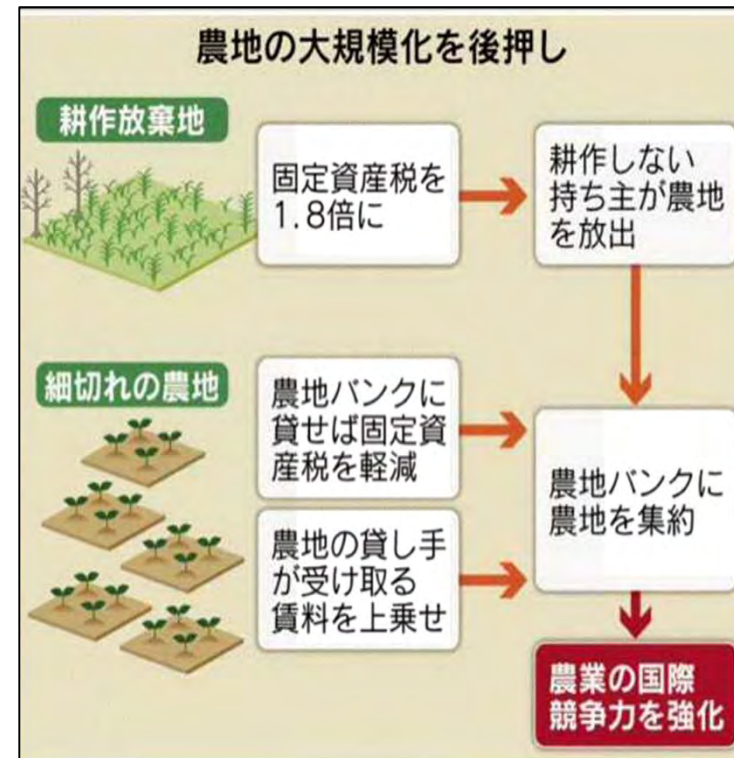
出所：農林水産省「農業法人向け融資における実態調査(平成18年度)」

アンケート発送先数：2,609先、回収先数：798先、回収率：30.6%

①民間の出番はない？

農地の集約化・異業種の参入促進

— 農地バンク(農地中間管理機構)の活用



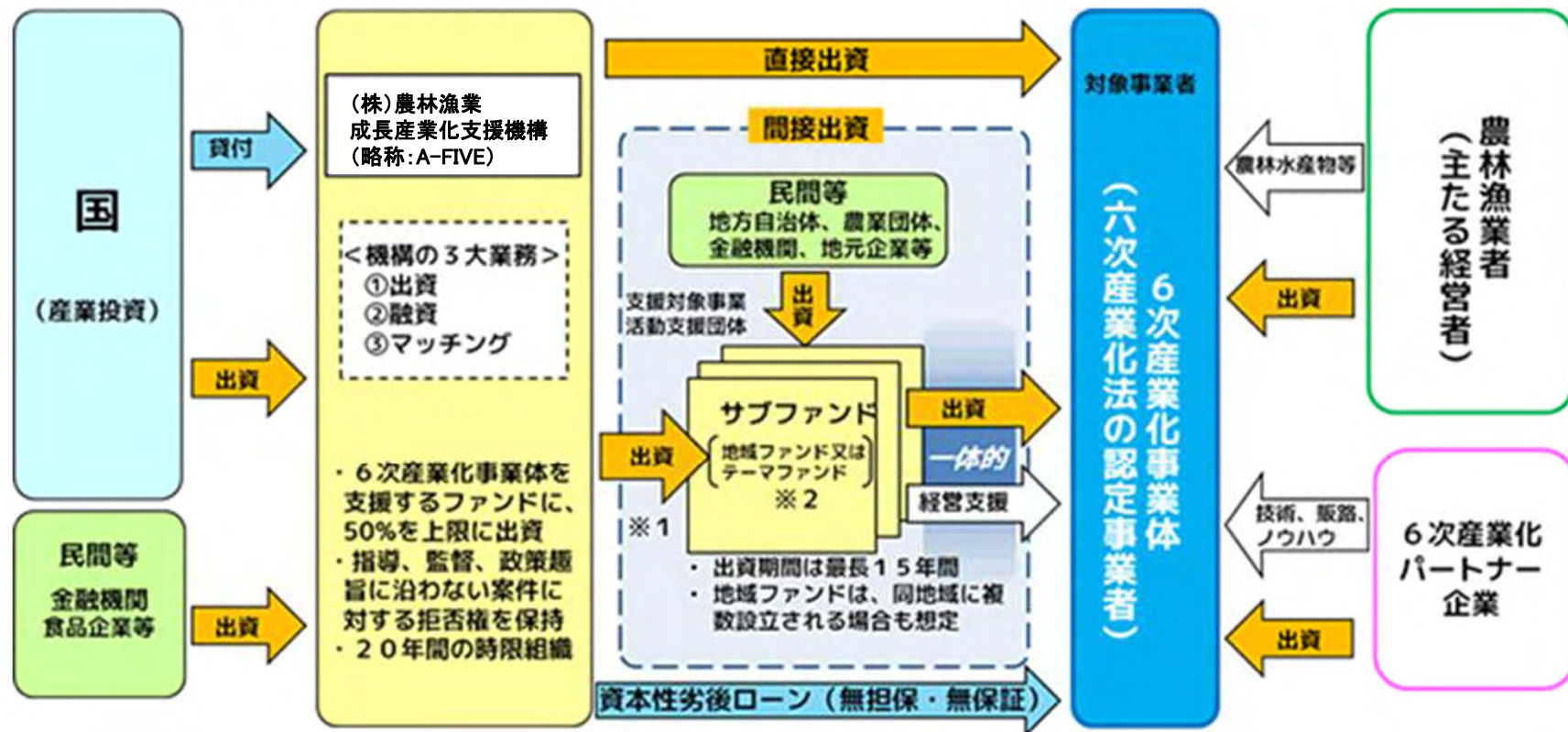
出所: 農林水産省HP

①民間の出番はない？

6次産業化支援ファンド

ファンドのスキーム

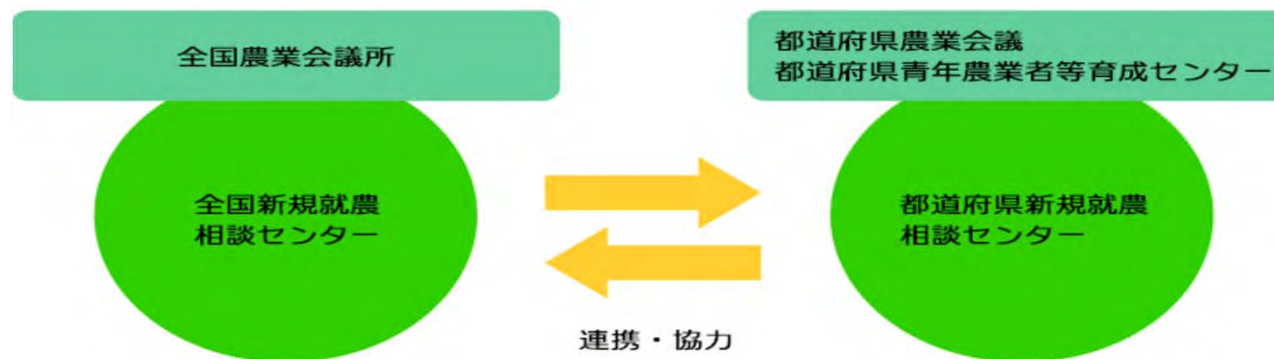
農林漁業成長化ファンドによる資金の流れ



出所:農林漁業成長産業化支援機構HP

①民間の出番はない？

新たな担い手支援



出所: 全国新規就農相談センターHP

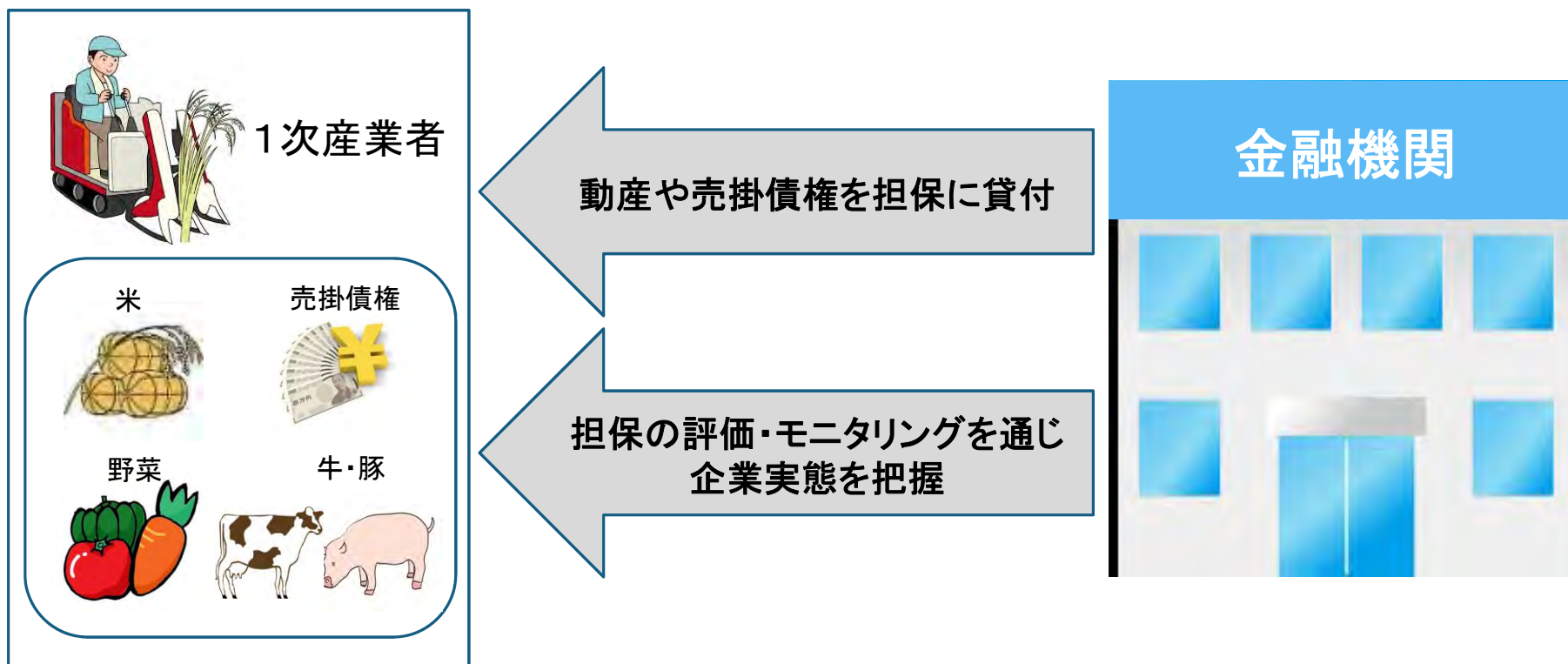


農業女子の定着、企業とのビジネス化、生産物の付加価値化

出所: 農林水産省HP

②保全面の問題

動産・債権担保融資（ABL）の活用



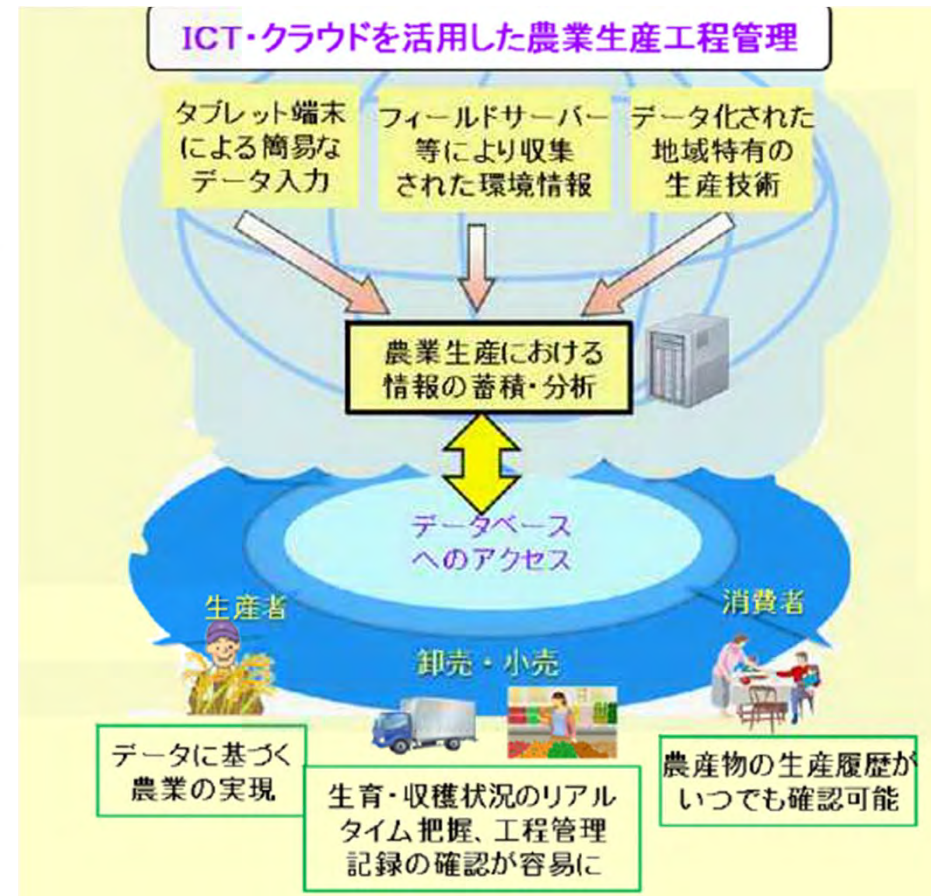
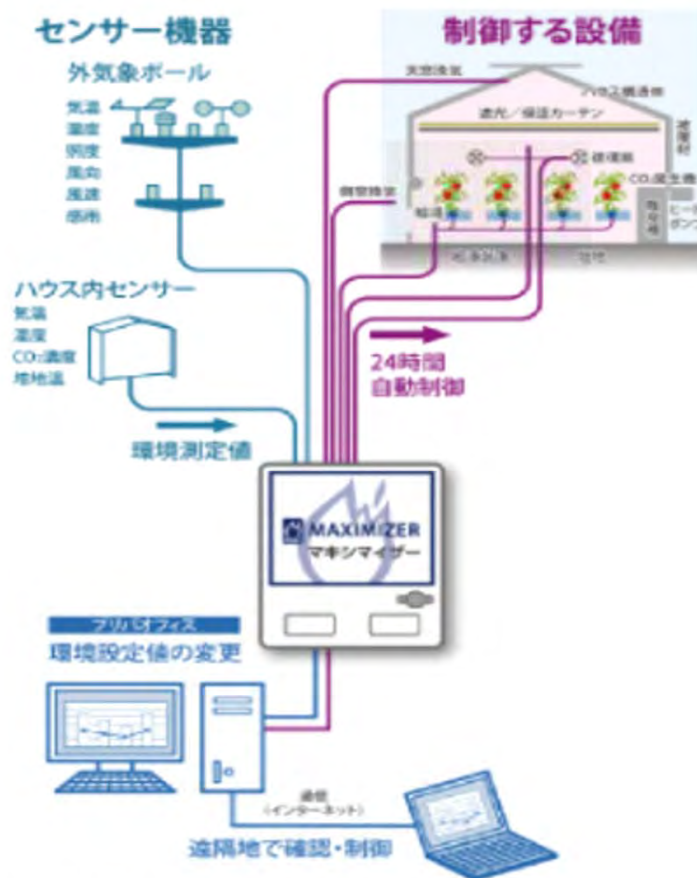
③農業特有のリスクへの対応

既存の信用保全・リスクヘッジ手段の活用

- － 信用保証協会、農業信用基金協会の保証制度
- － 日本公庫の農業向け融資に対する証券化支援事業、CDSを使った「保証類似契約」
- － 大手損保グループの農業向け融資を行う金融機関がデフォルト発生に備える保険商品、融資を受ける農業者側が不作時に補てんを受ける保険商品
- － 天候リスク等に対するデリバティブ取引
- － 為替先物取引、商品先物取引
- － 需給動向を勘案した供給調整技術

③農業特有のリスクへの対応

農業分野へのICT導入



(出典) 総務省「ICTの進化がもたらす社会へのインパクトに関する調査研究」(平成26年)

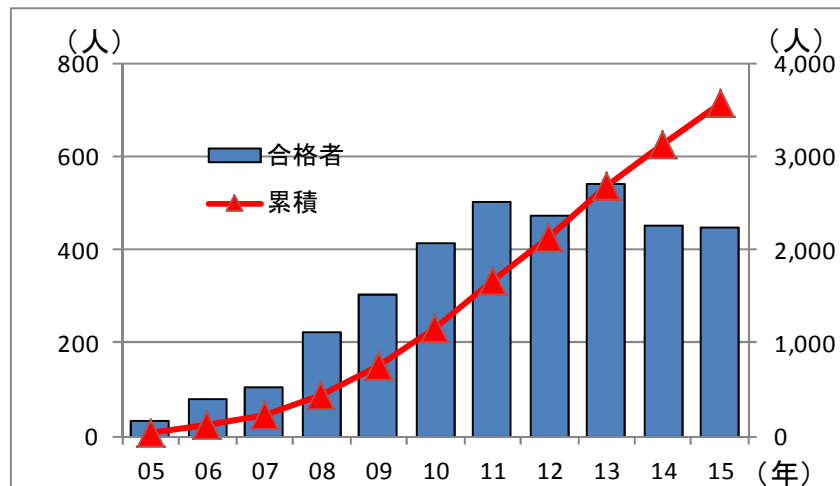
④「言葉が通じない」？

—公的機関等による支援、セミナーの活用

▽農業経営アドバイザー制度

日本公庫が、「農業の特性を理解している税務、労務、マーケティングなどの専門家によるアドバイスが欲しい」といった多くの農業者から寄せられる要望に応え、平成17年度に農業経営アドバイザー制度を創設。民間金融機関の資格取得者も年々増加。

(農業経営アドバイザー合格者の推移)



(業種別)

公庫	税理士・ 公認会計士	中小企業 診断士	民間金融 機関	信農連	農協
254	887	76	1,214	281	465

出所・日本政策金融公庫

中小企業診断士全国組織
一般社団法人
農業経営支援センター

平成27年度リカレント研修受講生募集【案内】

農業者実践向上セミナー

農業経営を行う上で必要な基本的技術や経営管理について専門講師による研修会です。
新たに農業をはじめたいと思っている方も学んでみませんか。

【受講対象者】
農業の基本的技術について学びたい方、新規就農者、みやざき農業実践塾生 他

【受講料】
無 料

【場 所】
県立農業大学校 農業総合研修センター 視聴覚室

⑤販路開拓

ビジネスマッチング、ネットワークの活用



主催:日本政策金融公庫

主催:農林水産省



⑤販路開拓

インターネット、EC(電子商取引)の活用

セキリテ
マイページ セキリテとは 会員登録(無料) よくある質問 お問い合わせ

ホーム
ファンデ検索
メールマガジン購読(無料)
セキリテセット
更新情報を見る
初めての方へ
利用を検討する事業者の方へ

ファンデ実績
募集総額 47億3,789万1,100円
事業者数 192社
ファンデ数 306本
償還済ファンデ数 97本

地方公共団体の皆様へ
現在、当社では北海道、阿賀野市(新潟県)、大阪府、兵庫県、愛媛県、熊本県を含む地方公共団体の皆様との連携を積極的に行っております。
新たな連携のご相談、連携の実績の詳細のお問合せについてはこちらからお願致します。
詳細をみる

セキリテニュース
2014.11.14
【タイで作る無農薬有機野菜ファンデ】農場建設が善々と進んでいます！
2014.11.13
【プライマリー トレーニングメカネファンデ】プロだけじゃない！目のトレーニングメカネでレベルアップ
2014.11.13
【正プラス(飛梅の森 クロモジファンデ)】パシフィック横浜にて「日本アロマセラピー学会総会」と「日本統合医学会」の合同開催のお知らせ

ファンデ
皆様の応援で東京出店できました。
お店は神田駅西1から徒歩1分。三陸の特産をお楽しみいただけます。
まだまだファンデも募集中です。ご出資いただくと嬉しい特典も。
飛梅 三陸直送のかき小屋ファンデ

買って応援！セキリテセット
ファンデ対象事業者さん自慢の商品をネットでショッピング！

あなた一筋46年 『堺もん』の目利きと丹精込めた技で仕上げる
受付中
松井泉 堺名物あなたファンデ
一口金額 3万1,710円
募集総額 1,050万円
現参加人数 35人
シリーズ セキリテ大阪ファンズ
地域 大阪府 堺市
分野 食品製造、酒
特典 ものがもらえる
20.9%
詳細をみる

技術と情熱で追求する本物の美味しさ
受付中
北海道産 無添加生ソーセージファンデ
一口金額 5万2,850円
募集総額 2,100万円
現参加人数 200人
地域 北海道 室蘭市
分野 食品製造、酒
特典 ものがもらえる
59.3% 申込
詳細をみる

富士山を眺めて箱根で育つ三島にんじん
受付中
箱根西麓三島にんじんジュースファンデ
一口金額 1万570円
募集総額 315万円
現参加人数 84人
地域 静岡県 箱根西麓
分野 食品製造、酒
特典 ものがもらえる
47.6% 申込
詳細をみる

出所：ミュージックセキリティーズ、創業支援セミナー・パネルディスカッション資料

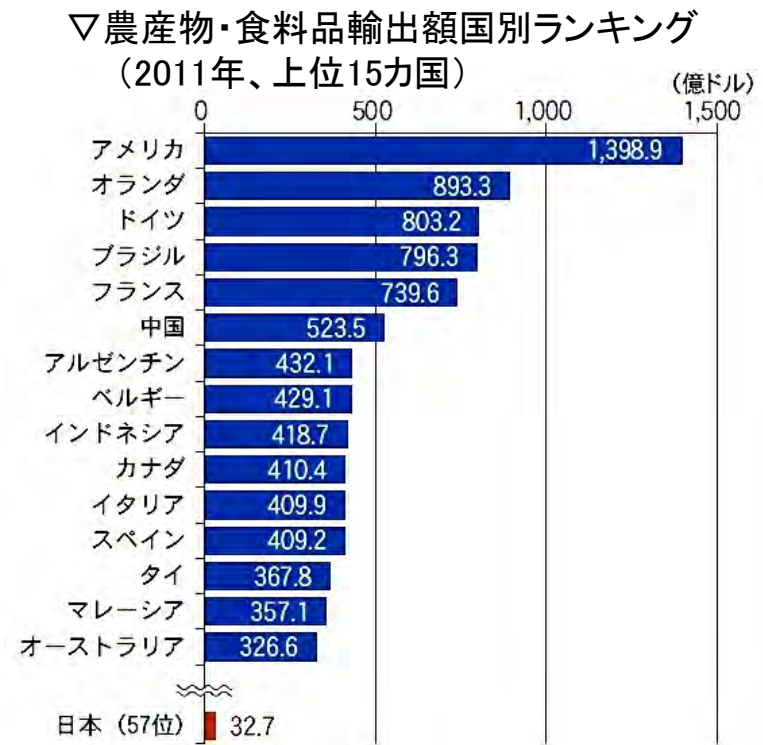
19

地域金融機関にとっての 農林水産業活性化の意義

- 1次産業はほぼすべての地域に存在する産業
 - 地域活性化の核となり得る産業

- 農業は「逃げない」産業
 - 地域の保有資源を 再評価し、付加価値を高める工夫を行い、それを活用して地域を活性化

- 人口減少の下でも地域外・海外の需要を取り込んで成長できる産業
 - 先進国ほど農産物輸出国



出所: フィデア総合研究所「農林水産物
輸出の現状と方向性」から引用

具体的な取組み事例

- 山形銀行
- 八十二銀行(長野県信連)
- 西日本シティ銀行(A-FIVE)
- 埼玉縣信用金庫
- 玉島信用金庫

山形銀行の取組み① ～アグリノベーションサポート～

〈やまぎん〉
アグリノベーションサポートの
取組み



アグリノベーション サポート(農業革新支援)

- 平成22年度より本部に
農業の専担者を配置。6
つの支援メニューを掲げ、
農業と関連産業の支援を
本格的に開始
- 『農業よろず相談所in
やまがた』の事務局を当行
が務め、後継者育成・他産
業連携、販路拡大等を支援
- アグリノベーションサポート
を本格開始して以降、
農業者との取引は倍増

山形銀行の取組み② ～農業よろず相談所での取組み～

6

課題解決サポート

『農業よろず相談所inやまがた』を通じて、
「農」と「食」に関わる課題解決機能を提供しています。

ご相談の流れ

新規就農希望者
<個人・法人>

既存農業者

相談

農業よろず相談所 in やまがた

ホームページからのご相談
<http://www.yamagatabank.co.jp/nogyo/>

お電話でのご相談
023-623-1221 (盛岡ビジネスサポートグループ)

金融機関

青果物市場

農業資材卸料会社

農業機械会社

土壌・食品検査会社

保鮮技術会社

日本政策
金融公庫

山形県企業
振興公社

ジェイ・ロ山形

山形県国際
経済振興機構

山形県
農林水産部

やまがた
食産業クラスター
協議会

外部専門家・機関相談所先

山形県農業担い手支援センター

県農業会議
やまがた農業支援センター

地域センター

各総合支庁
(農業振興課)
農業技術普及課

アドバイザースタッフ

食品加工、小売店、旅館、
ホテル、酒造、花き市場
など

『農業よろず相談所inやまがた』の支援内容

農業の法人化

栽培技術

農産物に関する情報提供

残留農薬・放射性検査

販路拡大

鮮度維持

構成メンバー

青果市場 ⇒ 販路拡大・栽培技術指導

農機具販社 ⇒ 法人化・規模拡大支援

肥料卸売会社 ⇒ 栽培技術・情報提供

環境分析会社 ⇒ 残留農薬検査

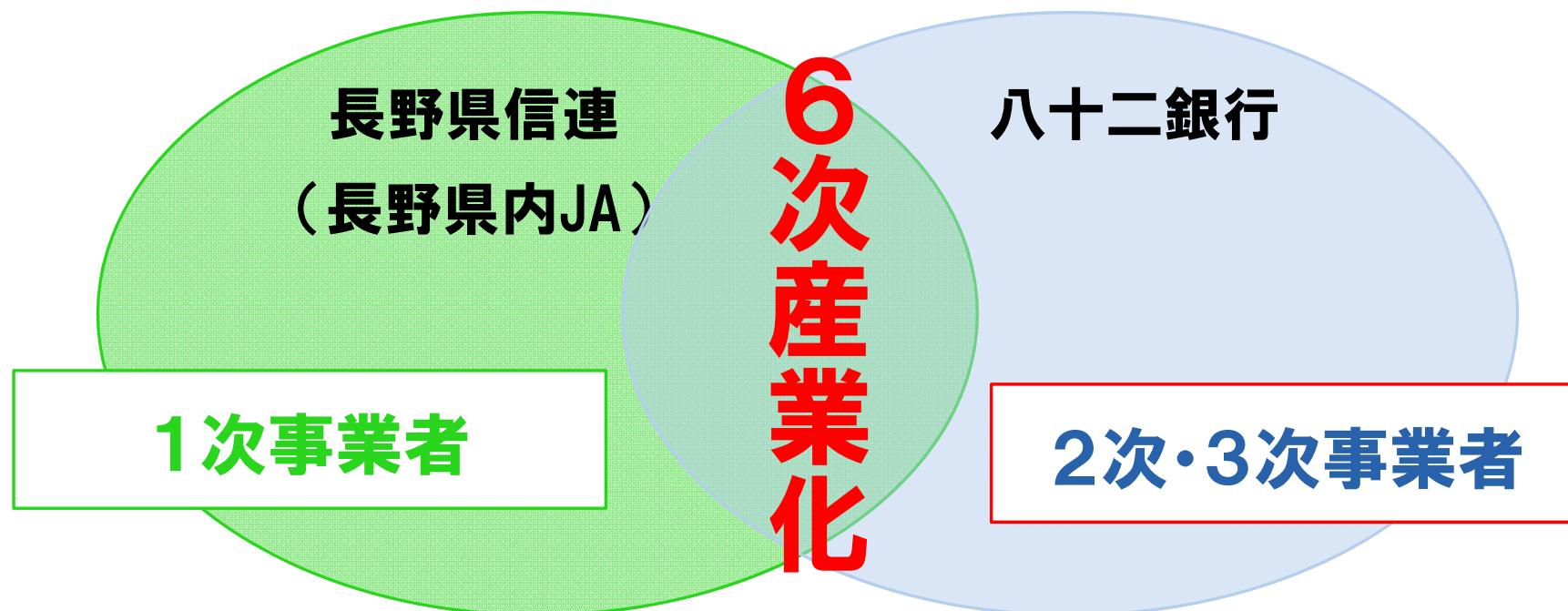
保鮮技術会社 ⇒ 輸送技術

金融機関(事務局) ⇒ 金融支援・各種支援

八十二銀行の取組み

～共同出資による6次産業化ファンド組成～

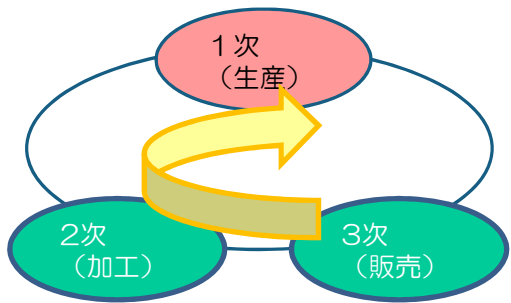
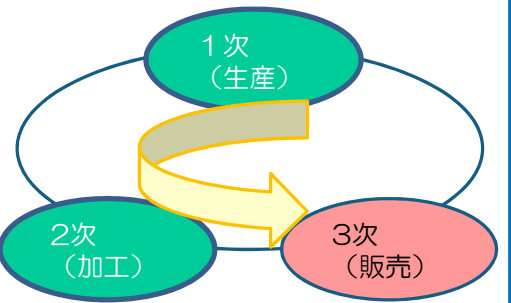
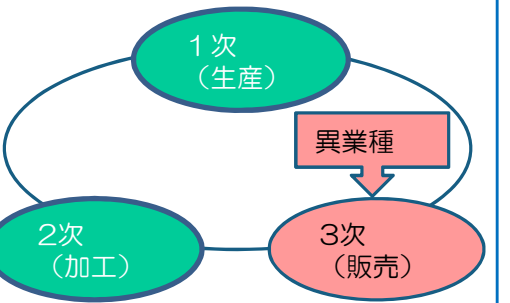
- ◆「双方の強みを生かした」マッチング機能の充実。
- ◆「地域農業・地域経済の活性化」への共通した思い。
- ◆「産業として持続性のある農業」の育成。



西日本シティ銀行の取組み ～A-FIVEの活用～

6次化応援ファンドの活用の主要メリット

農林漁業者	(経済面) 少額投資で事業拡大が可能 (事業面) 事業主導権の確保、販売先の確保
パートナー企業 (製造・販売)	(経済面) 事業リスクの低減 (事業面) 強みを持った生産者の囲い込み (量・質の確保)

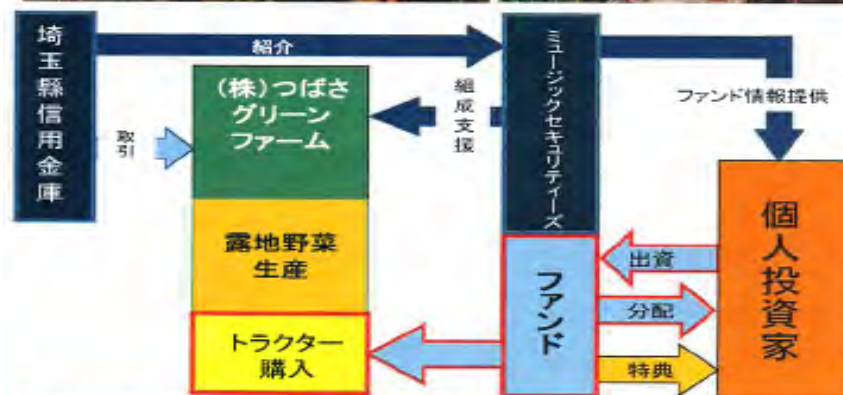
類型	①川下から川上パターン	②川上から川下パターン	③新需要パターン
概要	3次のニーズに合わせて1次生産側で工夫を行う	生産物に「健康」や「新鮮」などの付加価値のあるものを消費者へ届ける	海外展開・輸出 「健康」をキーワードに医療福祉と農業食品分野が連携するなど、新需要を創出する
事業例	カット野菜・液卵 ワイン用ブドウ生産など	農家レストラン、ブランド牛、 ご当地グルメ、ワイナリーなど	海外展開・輸出、 医療福祉と農業の連携など
バリューチェーンイメージ	 <p>【エンドユーザーのニーズに沿った製品を供給】</p>	 <p>【1次産業の良いものを加工販売へ展開】</p>	 <p>【医療・福祉・食品・農業連携】 【輸出】</p>

埼玉県信用金庫の取組み ～異業種からの参入支援～

クラウドファンディングを活用した地域活性化

つばさグリーンファーム深谷ねぎファンド

30代の若者が挑む露地野菜作り



事業に共感する個人投資家による設備投資支援
 ファンド組成金額: 700万円
 ファンド組成目的: トラクター購入

ファンド組成効果

ブランド力向上	販路拡大
地域資源の情報発信	多様な資金調達

秩父ルージュワインファンド

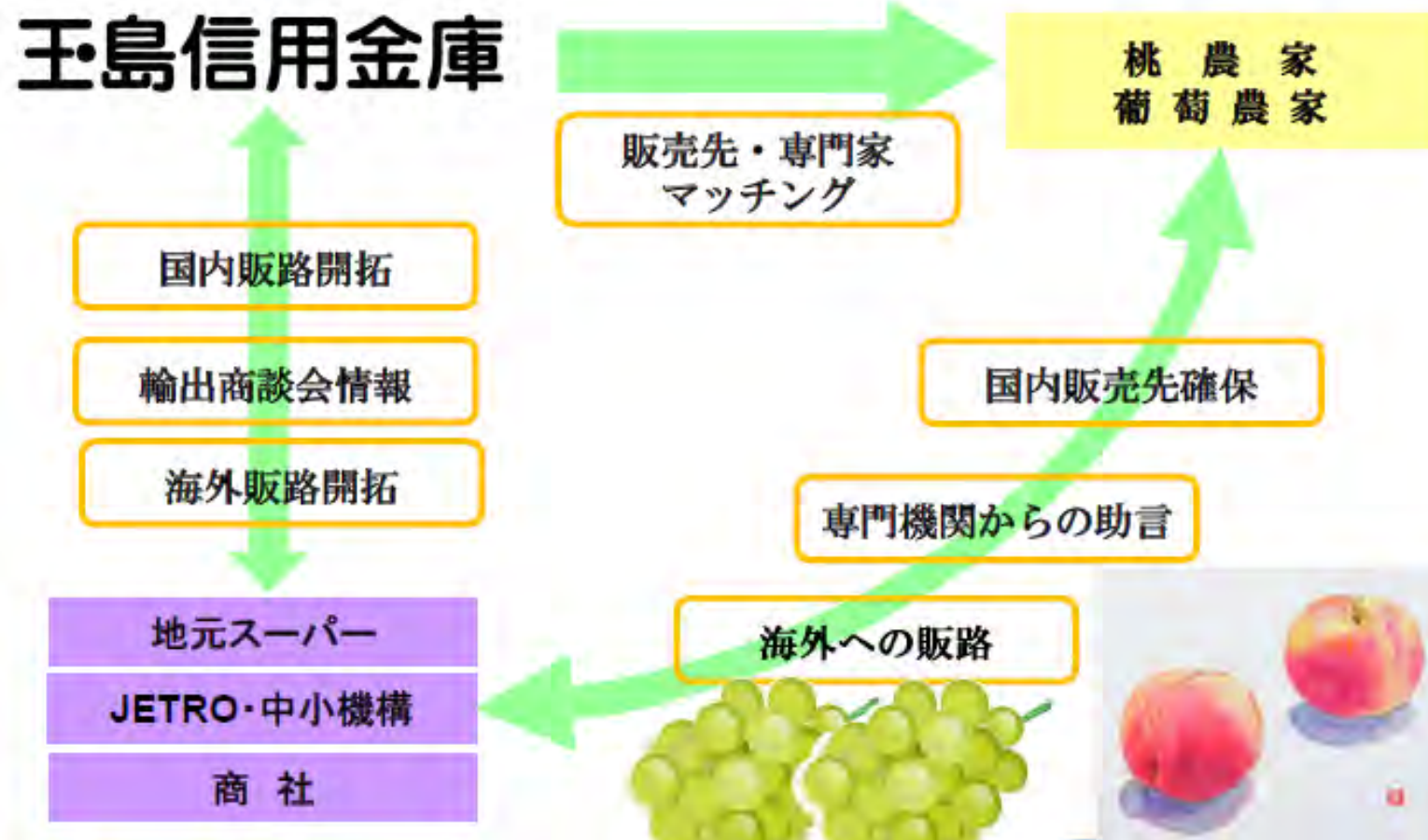
秩父産ぶどうにこだわったワインづくり



地域金融機関+国+個人投資による創業支援
 ファンド組成金額: 1,500万円
 ファンド組成目的: ぶどう苗木仕入、植付

(※)クラウドファンディングとは、インターネットを利用して多くの人から小口の資金を集める方法。

玉島信用金庫の取組み ～ネットワークの活用～



本資料に関する照会先

日本銀行 金融機構局 金融高度化センター

石橋 由雄 電話 03 -3277-3081

email yoshio.ishibashi@boj.or.jp

- 本資料の内容について、商用目的での転載・複製を行う場合は予め日本銀行金融機構局金融高度化センターまでご相談ください。転載・複製を行う場合は、出所を明記してください。
- 本資料に掲載されている情報の正確性については万全を期しておりますが、日本銀行は、利用者が本資料の情報をを用いて行う一切の行為について、何ら責任を負うものではありません。